

2023年6月7日

HITOWA ケアサービス株式会社

HITOWA ケアサービス、ユニ・チャーム株式会社との協業検証 「介護サービスの生産性向上とケアの質の担保の両立を目指す 排泄ケアへの取り組み」を日本老年泌尿器科学会で発表

生活総合支援サービスを展開する HITOWA ホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：日高 博美）グループの有料老人ホーム「イリーゼ」を国内で約 130 施設（※1）運営する HITOWA ケアサービス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 袴田 義輝）は、2023 年 5 月 27 日（土）に日本老年泌尿器学会で、ユニ・チャーム株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：高原 豪久）と協業検証した「介護サービスの生産性向上とケアの質の担保の両立を目指す排泄ケアへの取り組み」を発表いたしました。



■背景

昨今の人口減少社会における人材確保が困難な環境下で、生産性向上とケアの質の担保の両立は施設における喫緊の課題になっています。その中で HITOWA ケアサービスは、入居者様と向き合う時間など、目指しているケアの時間の創出を目的に、見守りシステム（ライフレンズ）の導入を図ってきました。これにより、夜間の訪室回数削減による生産性の向上および、入居者様にとって安心して睡眠ができる環境を整え、心的負担の軽減につながっていました。しかしながら、夜間のおむつ交換による覚醒が課題として残されており、入居者様にも、介護者にとっても負担の軽減につながるのではないかと仮説を立て、夜間のおむつ交換の最適化に向けた取り組みを実施しました。

そしてこのたび、高齢者や障害を持つ人の排尿の管理や、泌尿器科疾患を持つ高齢者のさまざまな問題について研究している、日本老年泌尿器学会が主催する第 36 回の学術集会にて発表することとなりました。

■協業検証目的

夜間のおむつ交換頻度の見直しにより、入居者様のより高い睡眠環境の提供と介護者の負担軽減による業務の効率化の両立を図ることを目的とし、検証をしました。

PRESS RELEASE

■ 検証方法

ユニ・チャーム株式会社が開発した高機能尿とりパッドを使用し、入居者様の就寝～起床までの紙おむつ交換を見直し、夜間の睡眠・日中の活動の変化を介入前後、各 1 週間の期間で記録。一部被験者においては、見守りシステム（ライフレンズ）を利用して、睡眠時の覚醒の変化を測定しました。

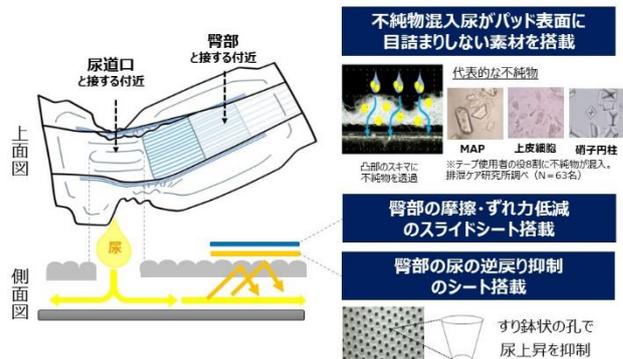
※記録方法…アテネ不眠尺度（※2）・Vitality Index（※3）を現場スタッフと合議のもと現場責任者が記入。

なお、被験者には、トイレ利用困難で、排泄はすべておむつ内に排泄をしている方 119 名（19 施設）を選定。ご家族の同意のもと、個人情報に十分に配慮し、実施しました。

※ご本人の意向は最優先。多頻度の排便の有る方、夜間多尿の方は対象外。

検証で使用した尿とりパッド

長時間使用しても、もしも肌にも安心な設計の高機能尿とりパッドを使用。



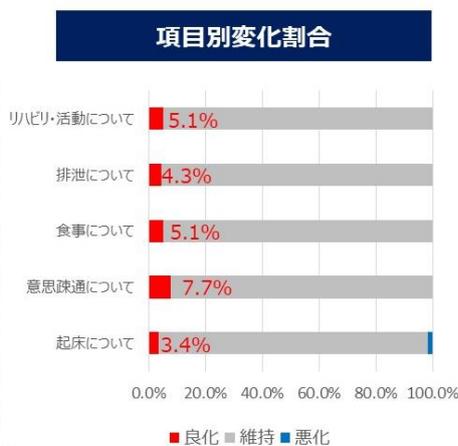
■ 結果

アテネ不眠尺度による評価



※データ：N=119

Vitality Indexによる評価



※データ：N=117

アテネ不眠尺度において項目別の結果からは、日中の眠気や気分等も、一定レベルで良化（改善）が確認されています。また、Vitality Index においては、今回、1 週間の検証では意欲の変化は見られないと考えておりましたが、リハビリ活動や、排泄等生活に関する取り組みへの意欲が少し良化（改善）されていることが見えました。さらに、見守りシステム（ライフレンズ）を利用した検証状況の測定では、睡眠途中での覚醒の減少や平均睡眠時間の増加が確認されました。また利用者 1 名あたりのおむつ交換時間は 1 日あたり 20 分程度削減され介護者のゆとりが創出されました。

PRESS RELEASE

■考察

高機能尿とりパッドを活用した、就寝から起床までのおむつ交換削減は、ご入居者様の覚醒を抑制し、睡眠時間増加が示唆されました。見守りシステム活用した不要な訪室の軽減と併せて、より良質な睡眠環境を提供できるものと考えます。入居者様の良眠は、翌日の活力に好影響を及ぼす可能性もあり、日中の離床の質の向上につなげたいと考えます。またこのケアにおいては、おむつ交換時間の削減など、現場スタッフの心身のゆとり創出も期待されるため、HITOWA ケアサービスにしかできない、人の手を介したプラスワンのケアを行っていくことで、入居者様の QOL 向上と介護サービスの生産性向上の両立を実現する取り組みを継続、進化させていきたいと考えます。

家族とくらしを支える新たな価値の創造を目指す HITOWA グループは今後も、生活総合支援サービスの開発を継続することで顧客価値を向上し、お客様に「感動」と「満足」を提供しつづけます。

※1) 2022 年 9 月 30 日現在

※2) 世界保健機関（WHO）による「睡眠と健康に関する世界プロジェクト」が作成した世界共通の不眠症判定法。

※3) 日常生活での行動を起床・意志疎通・食事・排泄・活動の 5 項目で評価し、高齢者のリハビリテーションや介護場面での意欲を客観的に測定するものである。

■企業情報

HITOWA ケアサービス株式会社

所在地：〒108-6215 東京都港区港南 2-15-3 品川インターシティ C 棟

TEL：03-6632-7702（代） FAX：03-6736-5587

URL：<https://www.hitowa.com/care-service/>

設立：2006 年 11 月

資本金：5,000 万円

事業内容：有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅の運営等

代表者：代表取締役社長 袴田 義輝

<報道に関するお問い合わせ先>

HITOWA ホールディングス株式会社 担当：広報企画部 横田・小宮

TEL：03-6632-4929 / E-MAIL：pr-hd@hitowa.com